



人権・同和教育推進週間

人との“ちがい”をあたり前に受け入れること、人のことと自分のことをもっと知ろうとすること・・・

人権集会を実施しました。「自信」「安心」「安全」な生活ができることが「人権」が守られる暮らしといえるでしょう。

いじめや差別の根底にあるものとして、「ちがい」をキーワードに、子ども達への本の読み聞かせをしたり、自分と友達の「おなじ」や「ちがい」を確認するミニゲームを行いました。

一言で“ちがい”を受け入れるというのは簡単ですが、人には様々な“感情”があります。時には友達をうらやましく、時にはねたましく、時には自分のことを嫌いになる・嫌になることが起こるのは当然のことでしょう。だからこそ、そのような感情に支配されことなく自分をしっかり見つめて冷静な判断・行動をとることができるような力を育てていく必要があると考えています。

また、一方で、国際的な人種差別問題、宗教の違いによる差別問題、拉致問題、同和部落問題等は待ったなしの現状ではないでしょうか。これらの問題についても、まずは“関心”を持つことが大切であり、前述した友達との「ちがい」も“人に関心”を持つことが始まりだと考えます。

「もっとあの人のことを知りたい」という前向きな思いが「人権」を守る社会につながるような気がしています。



「人権標語」入賞者による紹介

「おなじ」と「ちがい」の教えあい

先生たちによる読み聞かせ

表彰

学童美術展 県審査

- ◆入選◆ 1年 小野 友煌 さん
- 2年 前田 元気 さん

第31回 塩田少年剣道錬成大会小学4年生の部

- ◆第3位◆ 4年 前田 幸之介さん

第6回 たけおっ子の主張出場

6年 前田 陽菜 さん※(内容の趣旨により〇〇賞等はありません)



家族で作るファミリーデー標語コンクール

- ◆優秀賞◆ 4年 川浪 乃愛 さん 『 お手伝い 私の楽しい 学びの場 』

授業参観へのご出席ありがとうございました

子ども達の様子はいかがだったでしょうか・・・

12月に入りました。気温もぐっと下がり、県内の学校ではインフルエンザによる学級・学年閉鎖が見られます。西っ子のみんなには、元気に今年の冬を乗り越えてもらいたいものです。



長縄大会

リズムを合わせて！ タイミングを合わせて！そして
気持ちを合わせて！ ジャンプジャンプジャンプ



学校の宝「興亜山」をきれいにしよう！
じゃぶじゃぶ池掃除に続き、6年生の呼びかけにより全
校で掃除をおこないました！

